

『夢ナビ』に参加して

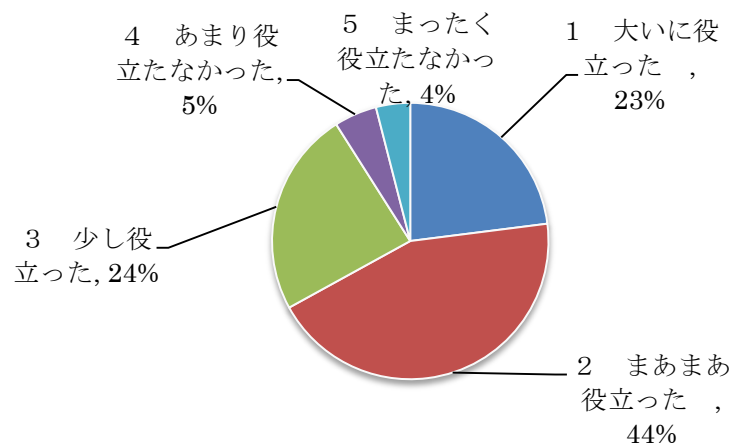
7月14日の土曜日、東京ビックサイトで行われた『夢ナビライブ2018』に2年生全員が参加しました。4万人以上の高校生と200以上の大学が参加したイベントであり、生徒たちは、その規模の大きさに初めは圧倒されている様子でした。

大学教授が行うさまざまな学問のミニ講義に参加したり、個別ガイダンスで積極的に質問し興味ある学問・大学へのイメージを明確にしようとしている生徒達の姿が見られました。この経験を今後の進路選択に生かすことを望みます。

(アンケート結果)

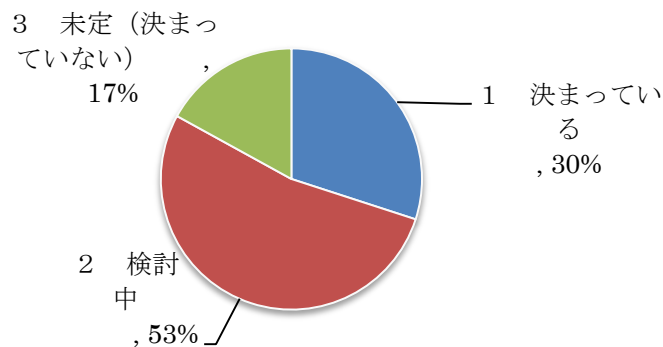
1 「今回の夢ナビは自分の進路選択に役立つイベントでしたか。」該当する番号を選びなさい。

- | | | |
|---------------|-----|----------------|
| 1 大いに役立った | 23% | |
| 2 まあまあ役立った | 44% | 9割くらいの生徒がけっこう |
| 3 少し役立った | 24% | 役に立ったという感想をもって |
| 4 あまり役立たなかった | 5% | ます。 |
| 5 まったく役立たなかった | 4% | |



2 現在、あなたは進路希望は決まっていますか。

- | | |
|---------------|-----|
| 1 決まっている | 30% |
| 2 検討中 | 53% |
| 3 未定（決まっていない） | 17% |



(生徒の感想から)

- ・講義では各大学の教授の話を聞き、有意義な時間を過ごすことができました。今まで見てきたものを一方しか見ていなかったのが、今回の講義で多方向からものを見つめ直すことができ、視野が広がった。

特に「国際ビジネスで役立つ交渉術」では異なる国の人たちとどうやって交渉して合意に持って行くのかということに興味を引かれ新しい考え方を学ぶことができたのでとても良い時間を過ごせました。

- ・学部について初めて知ることが多かった。私は最初全く心理学について知らなかったがたくさん知ることができた。カウンセラーは悩みを解決することではなく、相談者に悩みを解決する支えをすることだと分かった。「心を大切にできる人になってほしい」と言っていたのが印象に残った。学びステーションでは、個人で質問できたので詳しく聞けてよかった。日本語学部について何を学んでおくべきかが分かった。日本語教育でもたくさんのやり方があると分かった。夢ナビTALKでは普段なかなか聞けない話を聞いた。

今後の進路学習では、まず自分の興味のあることについて、たくさん調べられるようにしていきたい。授業でも苦手をなくして受験勉強を始めていきたい。オープンキャンパスにも参加し、進路について考える時間をつくっていけるようにしたい。さまざまな角度から進路を考えたり、自分のなりたい職業について調べていきたい。

- ・講義ライブでは「ネットの安全性を支える本人認証技術」と「人の移動を支援するロボット技術とは」を受講して、本人認証がどのようにしてでき、どのようにして進化してきたか学ぶことができ、またロボットがどのようにして人々の役に立っているかが学べた。とても人のためになることを学ぶことができた。学びステーションではコンピューター理工学について聞き、どのようなことが必要か、どのようなことに役に立つのかなど分かりとてもよかった。

進路学習では、興味を持っているものや自分が続けられると思うもの、やりたいことなど考えて、それらがきちんと学べるような学校を選び学習していきたい。

- ・今回の夢ナビに参加してなかなか聞くことができない講義をたくさん受講することができました。すごく楽しく話を聞くことができました。看護師についての話を聞いたとき、患者さんつまり相手との関係を築くことが大切であるとおっしゃっていました。これは看護師だけに限らないと思いました。どんな仕事に就いても相手のことを想うことを忘れずに働きたいです。また、大学についても直接詳しく聞くことができました。たくさんオープンキャンパスに行きいろいろな情報を入手して自分の進路選択に役立てたいと思います。なかなか参加できない夢ナビに参加できていろんなことを知れてよかったです。

今年中に志望校を決めなければならないので、今年はいろんなところにオープンキャンパスに行き視野を広げて調べたいです。また、今のうちから受験勉強の習慣をつけて偏差値55以上を目指して頑張りたいです。自分にあった大学を探して合格目指して今からやれることを地道にやっていきたいです。

・今回の夢ナビライブでは、自分が将来目指したい作業療法についてたくさん学ぶことができた。作業療法とはどのような患者さんと向き合っていかなければならないのか、また、リハビリなどを通してどのような機能訓練していくのかということを深く学ぶことができた。そして、その職業を目指すことのできる大学を探し、大学の方と入試制度について話をすることができ、受験方法別で倍率の様子を見ることができた。また、科目、特待奨学制度などのこともたくさん知ることができた。ほかにも、理学療法にも目を向けて講義を受けたりして、リハビリの分野として広く考えられた。

・今日東京ビッグサイトにて行われた夢ナビに参加して、朝早くから出発でとても眠かったんですが、会場に着くとすごく大きな場所で会場の雰囲気を見ていて楽しめました。一日いいましたが、帰り駐車場のバスに戻ってきて振り返るとすごく楽しかったです。もっとつまらなそうなイベントだと思っていましたが講師の先生方のお話を聞くと、すごく夢をもらえたとし、授業が楽しみになりました。こんな貴重な機会はめったにないので、大切にし進路に生かしたいです。

・第一に、今まで大学で学んだことを生かせる職業にしか就職できないと考えていたけれど白鷗大学の現役の大学生と真剣に話し合っていたところ、卒業生全員が大学で学んだことを生かせるいろいろな職場に就職し社会人となっていることを学びました。

立正大学の家族ソーシャルワークの講義で改めて学んだことは家族の形態は様々で一家族の人数の平均が減っていること。帝京大学の放射線治療の世界で放射線に関する詳しい説明を受け医療技術が発展していることを感じた。今回、学びたい学問を決めることはできなかった。

今後は来年の受験に向けた勉強が必要だと感じた。特に学びたい学問を決めることはできなかったが自分と同じ学年のライバルとなるような人がたくさんいることを夢ナビで改めて認識することができたので一歩でも二歩でも早く勉強を開始したいと感じた。まずは進学したい大学、将来自分がこの仕事をしたいという目標を早く決め実現できるよう少しずつ考えていきたい。

・公務員になるために関係がある社会学や地域社会学について、具体的な勉強内容やその学問を勉強するとどのような資格が取れるかなど知ることができた。学問についての質問は幅広く自分の興味があるものを選んで受けたので大学の学部を選ぶ参考になった。しかし、大学の個別説明はもう少し時間をつくって、あと一校行けたらよかったと思う。今回の夢ナビではオープンキャンパスだけでは得ることのできない学問についての情報も知ることができたので学部を選ぶときは、このことを参考にしたい。公務員になるという漠然とした目標だったが、地域社会や経済にかかわる仕事をしたいと思った。

・一つ一つの学問が、他の全然関係がないように見える学問と、深いつながりを持っているということを知った。自分が知らない、聞いたことのない分野があって、こんなに将来できることがたくさんあるんだということに気づいた。人が多くて移動するのに大変だった。歩き疲れて最後の講義はあまり集中できなかった。私は、将来については全く決まっていないので、広い視野を持ってこれがいいと思うものを見つけられるようにしたい。勉強ももっと頑張りたい。

・今回の夢ナビを通して一つの学問を究める楽しさを知った。講義して下さった先生方の興味

を引かせる話し方はすごくためになった。言語学についての講義を聞いて、もう少し言語学について知りたいと思った。A I が言葉を入れるだけで音楽をつくることができると知ってとても驚いた。夢ナビは自分にとってプラスになることが多く、充実した一日にすることができた。

これから、自分の将来やりたいことをはっきりさせ、それにつながる学問や大学を決めていきたい。夏休みに多くのオープンキャンパスに行き選択肢を広げていきたい。そして夏までにできれば進路希望を決定したい。

・参加した講義のうち参加できて良かったのは「地球を耕すソーシャルワーク」です。障がいを持つ方は家族と施設職員室の方との関係が強まっていく中で、地域の人々との関係がほとんど無いということを取り上げたものでした。その理由として、人々が障がいを持つ方へ偏ったイメージを持つことがあげられ、それを解消するために「ユニファイト・スポーツ」という障がいの有無に関係なく、人々がチームを組んでスポーツをするのを大学生が取り組んでいることを知りました。このような取り組みによって誰もが大切にされる社会を目指して行くという先生の話聞いて、より福祉に対する興味がわきました。

大学説明ブースでは、卒業までの授業課程にどんなものがあるか比べてみようと言われ、アドバイスをいただきました。今、興味がある大学だけでなく、他の大学についても調べて、自分で一番合う大学はどれなのかを見つけないです。

・私の将来の夢はグランドスタッフになることです。夢は決まっているけれど、まだ大学進学とか大丈夫だろうと思っていただけで、今回の夢ナビに参加してもっとたくさんの大学のことを調べていろいろな大学のオープンキャンパスに行き、今一度考え直したいと思いました。

英語を使う道に進みたいと思うけれど、あまり得意ではないので、もっと力を入れて勉強しなければならないと思いました。今回の夢ナビを通して将来のことについて考えるよい時間になりました。これを機に将来のことにきちんと向き合い、自分で夢をつかんでいきたいです。

・夢ナビを通じて、自分の将来就きたい仕事の幅や視野を広げることができた。医療技術者、医療の役割について学べる講義を受けて現代の医療の在り方や、昔と今、そして私たちは今何が必要なのか、何について詳しく勉強すべきなのか知ることができた。また、人間の骨の解剖図を見る講義では、自分の体の構造について教えてもらい、分かりづらい骨や重要部分の骨、折れやすい骨など興味を引く内容で実際に自分の骨を調べたり感触を見たりした。

夢ナビトークで先生に質問する機会があり、興味がある職業について教えてもらい有意義でした。他の職業も見比べてみて、良いところや悪いところを見極めたりすることができました。

・いろいろなテーマの講義や話題に触れることができた。また、自分の興味があった学問を深く知ることができますその学問に興味があった。先生などと一緒に話すことで沢山のことを知ったり聞いたりすることでとても貴重な体験ができた。また、今まで聞いたことがないような言葉を聞いて新しい知識として知れた。講義を受けなければ知らないままでいたので、とてもためになった。今回の夢ナビに参加して、自分の学びたいことにますます興味がわいた。この先、どんな勉強が必要か、何を目指していくか、目指しているものを学べる大学へ入れる

よう、勉強を頑張っていきたい。

・今回の夢ナビに参加して良かったです。大学の説明会では、人文社会学について詳しく話が聞けました。選択によってどんな講義が受けられるか、学校によっていろいろな選択ができることを知りたけになりました。また、国際コミュニケーション学のブースで説明を受けましたが、講師がアメリカの方ですべて英語でした。そのため、意味が正しく理解できたのかなと思いました。質問も英語でした。もっと英語をしっかりと勉強しなければいけないと思いました。

<当日の様子>

講義ライブ



学びステーション



夢ナビ TALK



夢ナビ TALK

